

鶴岡・田川 水稲直播情報

第 3 号

令和3年6月18日
庄内総合支庁農業技術普及課
(TEL 0235-64-2103)

これからのポイント

※ 目標茎数に達しているかを見極め、生育に合わせた水管理等で、適正な茎数の確保に努める。

1 水稲直播栽培の生育状況（6月18日現在、普及課調査圃）

鉄コーティング直播栽培圃場の生育（庄内町余目新田、品種：はえぬき）

年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉数(枚)	葉色(SPAD)
本年	26.1	385	6.9	38.3
※平年	25.8	324	6.3	36.4
平年比差	101	119	+0.6	+1.9

※平成28～令和2年（5カ年）の平均値

2 茎数を確認し、生育に合わせた適切な管理を

○有効茎の8割を確保した圃場

（鉄コーティング 470 本/m²、カルパーコーティング 400 本/m²）

⇒作溝・中干しを行い、無効分げつの発生を抑える。

※鉄コーティング直播は、6月下旬に入ると茎数が急激に増加する傾向にある。

生育過剰とならないよう、圃場によっては強めの中干しで対応する。

○生育が遅れ、茎数が不足している圃場

⇒土壌の異常還元(ワキ)が発生している場合、2～3日田干しを行う。

⇒浅水管理で茎数の確保に努め、8～9葉期(6月末～7月上旬)に、弱めの中干しを行う。

3 葉いもちに注意を

○葉いもち対応の水面施用剤は、遅れずに散布する。

（移植栽培での取り置き苗では、平年より早く病斑が確認されている。）

 **熱中症予防強化月間** 定期的に水分と休憩を取りましょう

